

口腔がん登録説明会ならびに経過報告会

(公社) 日本口腔外科学会・口腔外科疾患調査委員会委員長 栗田 浩
(一社) 日本口腔腫瘍学会・口腔がん登録委員会委員長 中村 誠司

日 時：2021年11月14日(日) 12:45～13:05

開催形式：LIVE + オンデマンド配信

がん登録とは、がんの罹患数や転帰などの状況を把握・分析する仕組みであり、がん罹患率、がん生存率、治療効果などががん対策の基礎となるデータを把握するために重要なものである。2016年1月から「全国がん登録」制度が始まり、がん患者が全国のどこの医療機関を受診しても、国のデータベースで一元管理されるようになった。日本口腔外科学会と日本口腔腫瘍学会においても、口腔外科における口腔がん診療の実態、さらには治療成績などの診療実績を把握できないかと考え、両学会の共同事業として、日本口腔外科学会の認定研修施設を対象とした「口腔がん登録」を2018年1月より開始した。その際、2018年は登録を義務とはせずに開始したが、2019年からは日本口腔外科学会の認定研修施設、日本口腔腫瘍学会の口腔がん専門医指定研修施設ともに登録が義務化された。その結果、総登録症例数は、2018年が2,728例であったものが、2019年には4,081例に増加し、口腔外科における口腔がん診療の発展のための基礎づくりが進んでいる。

本事業に関しては、会員の方々のご理解とご協力により成り立つものである。今後も、より意義の高い事業になるよう口腔がん登録制度の説明と経過の報告を行っていきたいと考えている。今回の説明会では、2018～2020年度の登録状況を報告すると共に、お寄せ頂いたQ&Aについて解説する予定である。